



「これからの課題を考える」

代表取締役 山口 哲生

当社の間接部門に約70名程の社員が勤務していますが、そのうちに女性社員は20名です。10数年前の忘年会の挨拶で、それまで7名程であった女性社員を20名に増やすと宣言し、その後多少の紆余曲折はありましたが現在は全部門で重要な戦力として活躍しています。この唐突な宣言の裏には、私の尊敬する長谷川真理子先生によれば、長い期間にわたり狩猟採集社会を生き抜いてきた人は主として狩猟を担った男性と採集を担った女性の間では明らかな能力の差(特徴)があるとの説に大いに納得した為かも知れません。尚、今後は更に女性社員を増やしたいと考えています。

昨今は、人手不足の問題が社会的な大きな問題として取り上げられています。確かに、日本では少子高齢化が進み人口も減っていますが、一方世界の人口は右肩上がりに増えています。人口の増えている国々は開発途上の国がほとんどで国内には職がなく海外で働きたい人が多いのが実体です。このミスマッチを解決することで人手不足は解決していくでしょうが、言語や習慣の違いもあり賢明な対応が必要なことは自明です。

又、働き方改革として「まじめに汗をかいてしかも長時間仕事をする」(昭和の働き方)から「あらゆる情報をデータ化して効率良く働く」ことへ価値基準が変わってきています。(いわゆるDXです)我々としてはお客様からの評価を集めデータ化し業務の改善に結びつけようと準備をしています。同様に打合せ(会議)の効率化などを業務の改善事項として取り上げています。あと1ヶ月で新しい年度を迎えます。今は、不安定から不安な時代になったと言われていますが、こういう時は目の前の課題に対してやるべきことを明確にし確実にやっていくことが大切ではないかと思えます。

— 以上 —

More than a decade ago, had I a speech at the year-end party, where I said that we would increase the number of female employees from about 7 to 20. Now that every department of our company has female staffs, they all became vital part of our company.

These days, labor shortage is the biggest problem in Japan, and foreign workers and digital transformation (DX) are said to be major solutions for it. At the same time, we ourselves will accumulate data for a better performance and review our meetings to improve work efficiency.

In such an uncertain era, it is important to deal with what is happening right now.

Tetsuo Yamaguchi
President, Kyowa Kikoh Co.,Ltd.



挑 戦

KYOWA

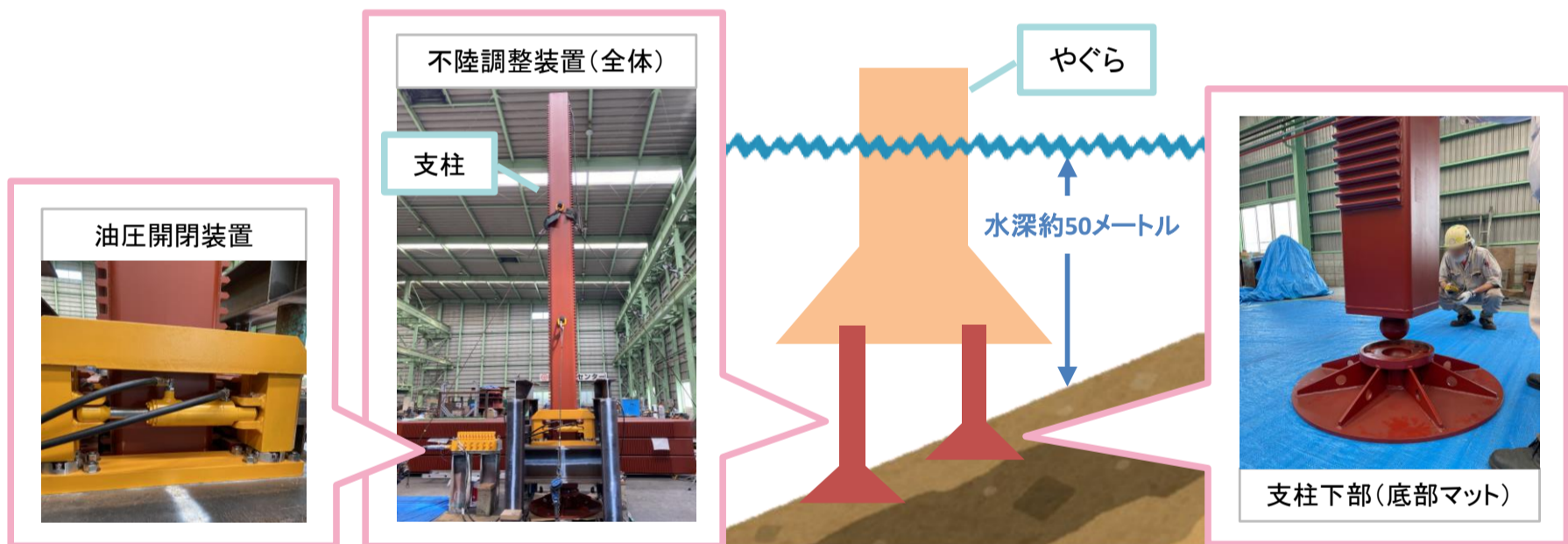
Vol.33 やぐら不陸調整装置

やぐら不陸調整装置は海上でボーリング調査を行う際に活躍する装置です。ボーリング調査は、建物や構造物を建設する際に地盤の強さや種類、土の密度などを調査するために行います。地面を掘りながら土を採取して調査しますが、海の上に構造物を建設する際にもボーリング調査を実施します。例えば、洋上風力発電で海上に設置する風車は重さが3000トンを超えるものもあります。重い風車の設置に適した地盤であるかを事前に調査する必要があります。

海底の地盤を調査する際には海底にやぐらを立て、やぐらの上で調査します。海底は凹凸や傾斜があるため、垂直に設置できないことがあります。やぐら不陸調整装置とは、海底でやぐらを垂直に設置するために調整する装置です。陸上で設置する場合は、目視でずれを確認し手作業で高さを調整できますが、深い海の中では目視で確認することも、人の手で調整すること出来ません。本装置は支柱の開閉装置を海の上から遠隔操作し、高さを調整することが出来ます。やぐらを海へ沈め、海底付近で開閉装置を開くと、支柱が落下し着底します。その状態で開閉装置を閉めると、支柱のギザギザ部分と噛み合って固定し、油圧が緩んでも絶対に落下することが無い様な構造になっています。支柱の下部は球体状になっており、凹凸の地面にも追従します。

開閉装置は油の力で動かします。油が海に漏れることがないように、シリンダメーカーと調整を重ね製作しました。不陸調整装置は協和機工が持つ油圧機器の技術を生かし、三国屋建設株式会社殿と共同開発しました。共同特許を取得済です。

不陸調整装置はやぐらを垂直に設置するだけでなく作業台船を支える用途としても使用可能です。船の下に取り付けることで、船が沈むような大きな荷重も支えることが出来ます。



祝 新成人



去る1月9日(火)、今年成人式を迎える若手社員へのお祝いの授与式が執り行われ、山口社長からもお祝いの言葉が述べられました。そこで大人の仲間入りを果たした新成人の抱負をご紹介します。

◆熊本 光希さん
(工作部 造機課造機4係)

たくさんの方からお祝いの言葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも仕事を一生懸命に頑張る、早く一人前になれるよう努力していきます。

◆古川 眞滉さん
(工作部 造機課造機6係)

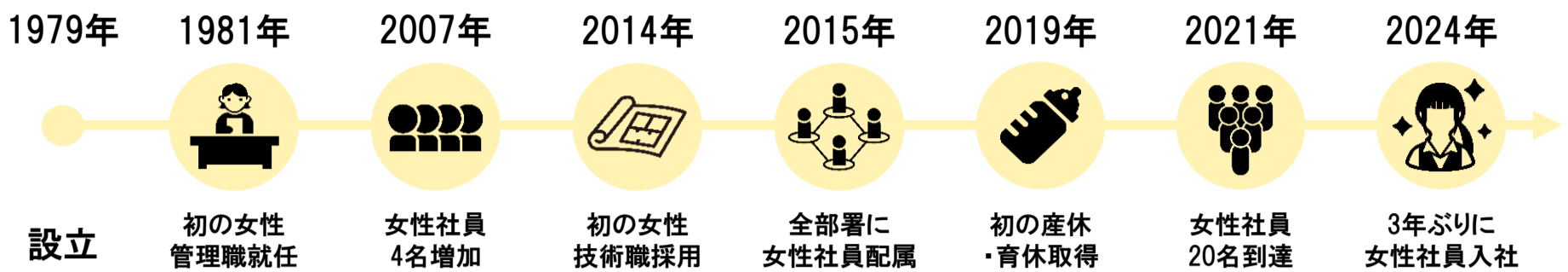
無事に成人を迎えることが出来て嬉しいです。私の今の目標は、怪我や事故を起こさないようにすることです。これからも仕事を一生懸命頑張ります。



◆植松 命さん
(工作部 造機課造機6係)

今の目標は、1人でもトレーサーを動かすことが出来るように作業を覚えることです。また、今年は体調管理に気を付けながら仕事を頑張ります。

女性社員の歴史



協和機工では創業当時から女性社員が常に3名程度在籍していましたが、2007年には7名、2021年には20名と徐々に増えています。協和機工の創立に携わったメンバーの1人である藤川さんという女性は、経理課の課長をされていました。当時女性の定年であった55歳で退職されており、今もご健在でいらっしやいます。当時の藤川さんを知る女性社員によると、みんなのお母さんのような存在だったそうです。これまで協和機工では、男性が多い製造業で女性が活躍できる環境づくりに取り組んできました。

2014年には初の女性技術職を採用し、2015年には全ての部署に女性社員が配属されました。2019年には女性社員が初めて産休育休を取得し、その後続いて性別関係なく数名の社員が産休や育休を取得しました。2024年の春には3年ぶりに女性の新入社員が入社します。今後時代の変化に合った、男性も女性も関係なく働きやすい職場環境を整備して、さらに女性社員が増えていくことが予想されます。



KYOWA VIETNAM NEWS

Kyowa Vietnamへ出向しているカアンさんの現地レポートです。

私はベトナム北部出身なので、KVに初めて来たのと同時にベトナム南部に来たのも初めてでした。そのため、気温が常に高く雨季にはほぼ毎日雨が降る南部の気候を初めて体感しました。右の写真は、夕方ごろにKVの正門前から見えた空がきれいだったので撮影したものです。



ここでの食べ物の種類は非常に多くて、安くて美味しいです。私は「Grab」(Uberのような食品配達サービス)を使って食べ物を注文するか近くの店に直接行き食事をとっています。左の写真はフォーですが、フォーの味は北部と南部で異なります。北部の方はしょっぱく、南部の方は甘いです。社宅の近くに、北部のフォーを味わうことができる店があるので時々行っています。

NAGASAKIしごとみらい博(2023.12.9)

出島メッセ長崎にて開催された、NAGASAKIしごとみらい博へ参加しました。オンラインでの採用活動が主流となり対面でお話する機会が減っているなか、40名以上の学生様と交流することが出来ました。



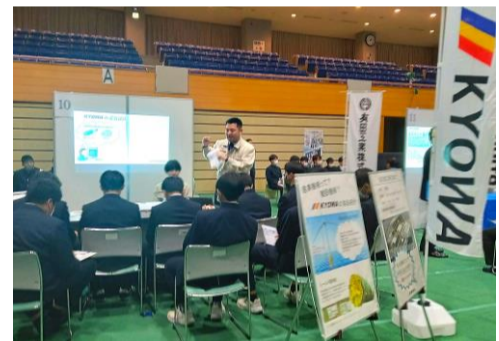
忘年会(2023.12.28)



年末の仕事納めの日にホテルリソル佐世保にて、合同忘年会を開催いたしました。約80名が参加し一年の最後に親睦を深めました。くじ引きで席が決まるため普段関わる事が少ない他部署の方ともお話しすることができ、有意義な時間となりました。

高校生向合同企業説明会(2024.1.18)

シーハットおおむらにて開催された、合同企業説明会へ参加しました。このイベントは、工業科の高校生を対象に県内就職促進・企業の人材確保を図るため昨年より実施されています。今回は県北地区だけでなく、今まであまり交流のなかった高校の生徒様ともお話しすることができ、とても貴重な時間となりました。



人事通信

—令和6年3月1日現在—

🌸 合格おめでとうございます！ (敬称略)

・クレーンデリック運転士(クレーン限定)

令和5年12月11日 交付

M.I. (工作本部 造機課造機3係 班長見習)

令和6年1月16日 交付

Y.I. (工作本部 造機課造機4係)

・溶接管理技術者2級

令和6年3月1日 交付

S.Y. (工作本部 2nd ENGグループ)

N.N. (生産管理部)

K.H. (総合技術部 ウェルディングEGグループ)

・高圧ガス製造保安責任者

令和6年1月25日 交付

S.I. (品質管理部)



ご誕生おめでとうございます！

令和5年12月生まれ

工作部 船殻課 班長

H.O. 氏 第一子 長男

Y くん

